

学校教育目標 自立 共生 創造

<保護者・地域の実態>

- ・学校教育に協力的である。
- ・中学生の貢献に期待している。
- ・山口・坂下・川上それぞれ地域の特色と、「やさかの学校」としての見方を大切にする。

めざす学校像 誰もが通ってよかったと実感できる学校

めざす生徒像 自己を生かし、仲間と共に挑戦し続ける生徒

合い言葉 「超升先輩」あこがれる先輩 先輩を超えるよう努力する後輩
坂下中の柱 (令和6年度まで あいさつ、掃除、授業、合唱、読書)

<生徒の実態>

- ・全体的に素直で明るく生活できる。
- ・地域の行事やボランティア活動に参加する意欲がある生徒が多い。
- ・教師や仲間の力に頼る傾向がある。
- ・他校と比較すると、不登校率、欠席率が高い。

重点1

- 学ぶ楽しさと喜びを生徒が実感する授業
- 主体的な学習サイクルの起点となる授業の創造
 - 論理的な思考力を身に付ける指導の工夫
 - 学び合い鍛え合う学習集団の育成
 - 個別最適な学びと共働的な学びの一体的充実

生徒・保護者アンケート
「分かる授業」「楽しい授業」肯定回答80%

重点2

- 自治力を育成する特別活動
- よりよい学校づくりの主体となる生徒会活動
 - だれもが居心地のよさを感じる学年、学級集団の育成
 - 体力・運動能力の向上を図る自発的な活動の推奨
 - 個々の輝きを認め合う学校の風土づくり

学級満足度・学校生活意欲
度年2回調査による向上

本年度の重点と方策

重点3

- 生徒の安心につながる教育相談体制
- 全ての生徒に対する見通しのある支援
 - 全ての生徒の学びを保障する支援体制の強化
 - 日常的な教育相談の充実と、早期対応できる迅速な組織的対応
 - 学校風土の見える化

学びへのアクセス100%
欠席者0の日

重点4

- 自己の生き方を見つめるキャリア教育
- 自らの生き方を振り、「なりたい自分」に向かう活動の充実
 - 夢の実現に向けたプロセスを学ぶ進路指導の充実
 - 望ましい職業観や勤労観を学ぶ体験活動の充実

生徒アンケート「夢・目標・なりたい自分」に向かって努力度肯定回答80%

重点5

- 互いに生かし合う地域との連携
- 「やさか」各地域の特色と、一体感を大切にする心情の育成
 - 三小学校、幼保こ園、関係機関等との連携強化
 - 学校運営協議会を生かした地域連携

学校評価
学校の対応肯定的
回答80%

<統合21年目のアクション>

- ★生徒主体の「学校の柱」の見直し
- ★タブレット端末の活用(学習、教育相談、非常変災対応)
- ★いじめ不登校未然防止アドバイザー事業の実施
- ★「学習計画ノート」から「forsight手帳」への発展
- ★hyper-QUの実施
- ★部活動地域移行検討
- ★スリンプルプログラムの実施
- ★日課の変更と効果検証

<教師の姿勢>

- 「あの先生に出会えてよかった」を生む、互いの自己開示と生徒指導に努める。
- 学校を創る一員という自覚をもち、理解に努める、自ら考える、働きかける、感謝する。 ○分掌に責任と気概をもつ。(広い視野で一改革)
- (個)学び続ける 変化に柔軟に対応する 自分の良さを発揮する教師 ⇔ (集団)学び合う アップデートし合う 自他の良さを生かし合う組織
- 不祥事根絶、コンプライアンス意識の向上、タイムマネジメント能力の向上

<学校評価システム> 学校関係者評価(職員による自己評価、生徒・保護者によるアンケート、学校運営協議会など)を実施
→学校経営及び教育課程の編成、組織の改善、教職員の意識の改革、資質の向上
※教職員は日頃から教育活動一つ一つにおいて評価意識、自己改善意識をもつ